



2021年3月8日

各位

会社名 日邦産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩佐 恭知
(東証 JASDAQ/名証第二部・コード 9913)
問合せ先 取締役コーポレート本部長 三上 仙智
(TEL. 052-218-3161)

ミタチ産業株式会社との業務提携に関する基本合意書締結のお知らせ

当社は、2021年3月8日開催の当社取締役会において、ミタチ産業株式会社（本社 名古屋市中区伊勢山二丁目11番28号 ミタチビル、代表取締役社長 橘 和博 以下「ミタチ産業」といいます。）と業務提携に関する基本合意書（以下、「本基本合意書」といいます。）を締結することを決議し、本基本合意書を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社の主要セグメントのひとつであるエレクトロニクスセグメントにおける「持続的な競争優位性を創出する取組み」として、これまでの間、ミタチ産業と「2. 業務提携の内容」に記載した事項の検討を進めてまいりました。

ミタチ産業の強みである EMS・設計開発の機能と当社の強みである成形技術、さらにはそれぞれが有する取引先ネットワークと問題解決型の技術営業機能を組み合わせることで、事業シナジーひいては企業価値の向上が見込まれることを両社で確認したため、本基本合意書を締結する運びとなりました。

2. 業務提携の内容

当社とミタチ産業は、「1. 業務提携の理由」において述べた通りの両社の強みを生かして、相互に業務を発展させ、両社の企業価値を高めることを目的として、以下の事項についての業務提携を行う予定です。これらの事項に関する両社の役割分担等の詳細は、引き続き両社の間において協議し、決定する予定です。

- ① IoT 関連市場の開拓に資する新製品の共同開発
- ② 両社フィリピン工場間における生産プロセスの機能補完
- ③ 相互の製品のクロスセルの実現に向けた商材の相互理解と相互営業支援
- ④ その他両社の協議により合意した事項

3. 業務提携先の概要(2020年5月31日現在)

名称	ミタチ産業株式会社		
本店の所在地	名古屋市中区伊勢山二丁目11番28号 ミタチビル		
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 橘 和博		
事業内容	1. 電子デバイス(半導体・液晶・その他電子部品)の販売 2. 電子デバイスおよび機器の製造、販売 3. 電子機器組立製造装置(実装製造装置・検査装置)の販売		
資本金	8億1,810万5,750円		
設立年月日	1976年07月02日		
従業員数	131名(グループでは517名)		
大株主及び 所有株式数の割合 (%)	株式会社JU		23.34
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)		7.44
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)		3.50
	橘 和博		2.83
	株式会社三菱UFJ銀行		2.53
	井上 銀二		1.90
	井上 佐恵子		1.52
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)		1.45
	ミタチ産業従業員持株会		1.41
	野中 光夫		1.39
最近3年間の経営成績及び財政状態(連結)(単位:百万円)			
決算期	2018年5月	2019年5月	2020年5月
純資産	8,381	9,152	9,290
総資産	16,722	16,175	14,324
1株当たり 純資産額(円)	1,058.16	1,153.97	1,172.64
売上高	42,246	38,512	33,859
経常利益	1,409	1,396	775
親会社株主に 帰属する当期純利益	934	972	496
1株当たり 当期純利益(円)	126.65	123.03	62.80

4. 当事者間の関係

当社とミタチ産業との間に、資本関係、人的関係、取引関係、関連当事者への該当状況の該当事項はございません。

5. 今後の見通し

本件による2021年3月期の連結業績予想に与える影響はございませんが、ミタチ産業における「中期経営計画」、当社における「中期経営計画2022」に掲げた基本方針の実現と各経営目標数値の達成に向けて、両社で協力して臨んでまいり所存でございます。

なお、本基本合意書には、解除事由の1つとして、契約の相手方において会社の経営に係る支配権の異動を伴う株主構成の変動（議決権保有割合20%以上を保有する株主の異動を含むがこれに限られない。）を生じたときが規定されており、当事者のいずれかに当該事由が生じた場合には、本基本合意書は解除される可能性があります。

今後、適時開示の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上